

報道発表

浜松市と大学との連携事業～大学生による講座～

「認知症予防

～ゲームやクイズで楽しく認知症予防をしてみませんか～

の開催について

浜松市は市内の大学（浜松学院大学、静岡文化芸術大学、常葉大学、静岡大学、聖隷クリストファー大学、浜松医科大学）と連携して、大学生による講座を開催しています。今回は聖隷クリストファー大学の学生が、生涯学習事業講座を行います。

〈講座概要〉

- 1 講座名：認知症予防～ゲームやクイズで楽しく認知症予防をしてみませんか～
- 2 日時：令和6年8月7日（水）午後2時～4時
- 3 会場：三方原協働センター ホール
浜松市中央区三方原町 1179-5
TEL (053) 437-6522
- 4 内容：認知症について学び、ゲームやクイズで楽しみながら認知症を予防します。
(別添「募集チラシ」参照)
- 5 募集定員：65歳以上の方、ご家族に対象者がいる方 30名
- 6 学生講師：聖隷クリストファー大学 看護学部 学生
- 7 指導教官：聖隷クリストファー大学 看護学部 准教授 木村暢男
教授 山田紀代美、教授 渡邊昌子
准教授 内藤智義、助教 加藤貴子

※「浜松市と大学との連携事業」

浜松市と大学が連携・協力して、浜松市の生涯学習を一層推進することを目指す事業です。本事業は、協働センター等生涯学習施設で行われている講座の開催に、知の財産といえる大学での専門の学習成果を活用し、学生自らが講師となって市民と互いに自己の学びを深めることを目的としています。浜松市と大学との連携事業は14年目となります。